

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム福住

作成日：平成 26年 1月 5日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(10)	現在、アセスメントツールをセンター方式に移行する方向で取り組んでいる。現在の介護計画の作成のプロセスを見直し、アセスメントや介護計画の立案など担当職員と計画作成者が役割分担をするなどして、よりその利用者の現状に即した介護計画の作成をする必要がある。	各居室担当がセンター方式のアセスメントの入力、アセスメントから介護計画の立案ができるようになる。	12月に法人内のグループホーム部会の勉強会においてケアプラン作成の視点についてほぼ全員が受講している。その内容を踏まえ、1月にリーダー以上ミーティングを開催し、2月より計画的に個別にシステムの入力方法、アセスメントから介護計画ができるようにする。	12ヶ月
2	(10)	運営推進会議のあり方について、現在は地域の方々に参加が得られるように行事と同日の日程が多く、日頃の事業所の活動や機能、課題等の意見交換の時間が少ない。	運営推進会議の機能をよりサービス向上に行かせるような会議の持ち方を検討し、実施できる。	行事と同日に運営推進会議を行うことで、参加率も高い。また、会議を特別養護老人ホームと合同で儲けてはいるが12月には日常の生活をスライド等で紹介することにより、意見を多く頂いている。今後も日常の生活を紹介することで、よりサービスの向上に活かせる意見を頂けるようにする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月